

取扱説明書

ver.201808版

FastGene™ DNA Save Paper

Cat.No.	概 要	包装単位
FG-GDS4	FastGene™ DNA Save Paper	100 枚/箱

【製品の説明】

DNA Save Paper は、生体液に由来する核酸の室温採取、輸送及び保存用に設計されています。これらのカードは、環境温度で保存され た生物学的試料に由来する核酸を長期保存するために、環境的要因による分解の防止を目的とした独自の化学製剤で被覆された吸収性繊維 からなる繊維ベースの材料を含んでおり、血液の採取に適しています。

【使用法】

血液サンプル(新鮮な全血又は抗凝固処理血液)の塗布:

- 1. DNA Save Paper を清潔で乾燥した平らな場所に置きます。
- 2. DNA Save Paper にラベルを貼付します。
- 3. カードに印刷された円の中央に血液を滴下します(円当たり125 µL未満)。液滴はすぐに広がり、浸透します。血液サンプルは表側から のみ塗布する必要があります。
- 4. ペーパーカバーでサンブル面を保護し、血液サンプルを室温で少なくとも3時間完全に乾燥させます。乾燥時間を短縮する目的で加熱し ないでください。
- 5. 乾燥した血液のスポットは新鮮な血液に比べて暗色に見えます。血液のスポットが直接身体に接触しないようにしてください。
- 6. DNA Save Paper が乾燥していれば、サンプルは PCR 解析などに使用できる状態になっています。包装して室温で輸送又は保管するこ とができます。

PCR 解析のための注意:

ヘパリンで安定化させた血液は、PCR 阻害により陰性の結果になることがあります。

【注意事項】

- ・衛生上の理由から、DNA Save Paperを取り扱う際には汚染回避のため常に手袋を着用してください。生物学的試料は潜在的に感染性です。 生物標本を取り扱う際には一般的な注意事項に従ってください。
- サンプル採取面に触れないでください。
- 損傷したカードは使用しないでください。

【保管方法】

採取前:未使用のカードは元封の包装のままで、涼しく乾燥した環境で保管してください。光と湿気を避けてください。

採取後:生物学的サンブルの採取後、室温で空気乾燥させます。DNA Save Paper は、涼しく乾燥した湿度管理された環境(湿度 45%未 満) 又は乾燥剤を入れたアルミ袋の中で保管してください。

【輸送方法】

輸送中に製品が圧迫されないようにしてください。化学薬品と共に輸送しないでください。

【廃棄方法】

法令に従って廃棄してください。

未使用カードの場合

通常の廃棄物と共に廃棄することができます。これらの廃棄物の収集及び廃棄には、感染予防のための特別な要件はありません。

使用済みカードの場合

バイオハザード廃棄物として廃棄します。通常の廃棄物と共に廃棄することはできません。これらの廃棄物の収集と廃棄には、感染予防のた めの特別な要件が適用されます。

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階 〒203(3813)0961 FAX 03(3813)0962